

創立50周年の取組み

創立50年という節目となる今年度は、自分たちの力を存分に発揮できる、誰にとっても暮らしやすい社会「共生社会」の実現に向けて、私達自らが一歩踏み出す年にしたいと考え、地域の方と一緒に様々な活動に取り組んできました。その中で、子ども達の頑張る姿を多くの方に知っていただくこともできました。取り組んだ内容や様子を少しずつ紹介します。

小学部

○柵プランター作り



葉挿しの準備



優しく葉っぱをちぎって土の上に寝かせると、葉っぱの子どもが育ちます。

柵の色付け



柵に「50」と校章のマークを可愛くスタンプしました。

交流校の友達にプレゼント



「どうぞ。」「ありがとう。」と笑顔が溢れました。

多肉植物の植え付け



育った多肉植物を丁寧に升到植え付けていきます。

小学部1～6年生は、升プランター作りをしました。

5月～10月には、多肉植物の葉っぱをちぎり、そこから出てきた赤ちゃん葉っぱを育てました。9～10月には、大垣市の特産品である升到をペイントし、それをプランターにして、育てた多肉植物を寄せ植えました。出来上がった升プランターは、交流校である日新小学校と日吉小学校の友達に「これからもよろしくね。」の気持ちを込めてプレゼントしました。友達にも喜んでもらえました。

中学部 ○田んぼアート

大垣養老高校にて 種まき



種を蒔くときのポイントを教えてもらいました。

測定の印に沿って 田植え



印の所にたどり着くにも一苦労！
印を見つけて、丁寧に苗を植えました。

中学部 I 学級は、大垣養老高校と共同で、田んぼアート制作をしました。

4月には、1年生が大垣養老高校まで行き、高校生の先輩から種の蒔き方を教えてもらいながら、一緒に種まきをしました。5月には、1～3年生全員で、田植えをしました。測量してもらった印の場所を高校生の先輩と確認し、苗を植えることができました。そして、7月には稲が育ち、「聲の形」をテーマにした田んぼアートが見事に完成しました！地域の高校生と一緒に製作することができ、とても良い体験となりました。

「聲の形」をテーマにした 田んぼアート完成！



©大今良時／講談社

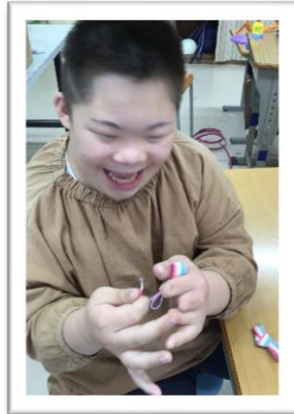
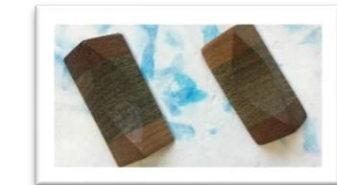
○十万石まつり



中学部全員で、10月に行われた「十万石ふるさとまつり」のみこし巡行に参加しました。

9月から、おみこしや龍飾り、うちわ、横断幕を制作しました。大垣特別支援学校の50才のお祝いということで、大きな3段のケーキのおみこしにしました。岐阜本巣特別支援学校に印刷してもらった法被を着て、たくさんの人の前で「わっしょい！」と掛け声をしながらパレードしました。大きく重たいおみこしでしたが、中学部全員で協力し、最後まで元気にパレードすることができました！！

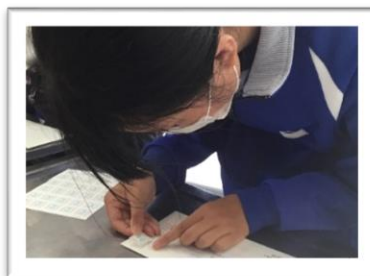
○記念品づくり



50周年の記念品として、箸置きを制作しました。中学部には、縫製班、窯業班、工芸班、クラフト班、紙工班、ワーク班の6つの作業班があります。それぞれの作業班で、さまざまな素材を生かした箸置き作りに取り組みました。中学部みんなで力を合わせ、1300個の記念品を準備することができました。

箸置きには、共生社会を目指して、私たち大垣特別支援学校の児童生徒と地域社会のみなさんとの橋(箸)渡しの願いが込められています。

高等部 ○記念販売会



案内状の発送業務

垂れ幕作り



高等部販売会「ハッピーフェスティバル」では、6つの作業班(環境・手工・縫製・紙工・窯業・工芸)が製作している製品の販売会を開催しました。「生徒達が創り上げる販売会」をテーマに、生徒達が中心となってポスターやチラシ作り、案内状の発送業務等の準備を進めました。3年ぶりの販売会ということもあり、来客数は約430名。生徒達の「いらっしやいませ!」の大きな声で活気溢れる販売会にすることができました。保護者の方から「子どもの頑張る姿が見られてよかった。」という意見もあり、生徒達は一生懸命作っている製品が売れることに喜びを感じ、充実した一日となりました。

今回の販売会を実施することで、改めて学校が地域の方々に支えられていることを実感しました。

II学級・IIコース ○岐阜県警察音楽隊との交流



小学部・中学部のII学級、高等部IIコースは、岐阜県警察音楽隊との交流を行いました。交流会当日は音楽隊の迫力がある素敵な演奏を聴いたり、交流会に向けて練習してきたリトルマーメイドの主題歌「アンダー・ザ・シー」の器楽合奏の発表を行ったりしました。交流会の最後は、音楽隊と児童生徒みんなで楽器を鳴らし、大変盛り上がった交流会となりました。また、パトカーや白バイとの記念撮影も行いました。普段できない経験の数々に、児童生徒たちはたくさんの笑顔を見せてくれました。

全校

○ありがとう・がんばれの木



全校児童生徒が、ありがとうの気持ち、これからも頑張りたいこと等メッセージカードに記入しました。また、保護者の方や地域の方、同窓生の方からも「励ましの言葉」や「当校とのかかわりの中で感じたこと」等のメッセージをいただきました。温かいメッセージで溢れたありがとう・がんばれの木が完成しました。

○モザイクアート



創立50周年を記念して、本校にかかわりのある方々の作品を集めて「大空」を作りました。

作品を一つにつなぎ合わせることで、たくさんの人々に支えられてきた今までの歩みと、これからも続いていく未来とをつなぐ、大きな「大空」を表現しました。空をイメージする色で背景を着色し、そこに夢や希望、イラスト等を描いたものを合わせてモザイクアートを制作しました。

○50周年記念式典



11月21日(火)に大垣市民会館にて創立50周年記念式典が行われました。

第一部では、大垣南高校のオーケストラ部の演奏の中、国歌や校歌を斉唱しました。第二部は、児童生徒会の司会のもと行われ、和太鼓部の演奏から始まり、学校のあゆみの映像を見たり、記念歌「きみと」を大垣桜高校合唱部のみなさんと一緒に歌ったりしました。また、セイハ体操教室の講師と一緒に「きみと」を元気いっぱい踊りました。「きみと」は加納高校の生徒に作曲してもらい、児童生徒みんなで歌詞を出し合っって作った曲です。授業でも歌やダンスを楽しく練習してきたので、式典当日はキラキラの笑顔で歌ったり踊ったりする様子がたくさん見られました。